

泳げる中之島から始める街づくり

- その先に目指すもの -

水質改善システムの普及

(CO₂、PACの削減、浄化の時間短縮)

生活用水確保を容易にする災害緊急時対応

飲料水確保に苦しむ諸国への国際貢献

中之島で泳ごうと提案する人々

橋下府政改革

中之島一緒に泳がへん？…橋下知事が提案

安藤氏快諾 キレイな川実現したら

大阪府の橋下徹知事＝写真右＝は20日、大阪市中心部を流れる堂島川や土佐堀川の浄化を進め、「(両河川に挟まれた)中之島の中央公会堂から一緒に泳ぎたい」と建築家の安藤忠雄さん＝同中＝に提案し、安藤さんも快諾した。知事はタレントのやしきたかじんさん＝同左＝にも19日のテレビ番組収録の際に呼びかけているが、果たして〈中之島遊泳〉は実現するのか――。



大阪市港区で開催中の建築展を見学した橋下知事が、案内役を務めた安藤さんに「とにかく河川をきれいにして、泳ぎませんか」と持ちかけた。

2人は報道陣の取材に応じ、「いつ泳ぐとは言えないが、任期中に」(橋下知事)、「全国の(都心の)川は汚いから大阪から泳げるようにするのは非常にいい」(安藤氏)と乗り気。府は今後、(上流の)寝屋川の浄化などに力を入れ、「水泳」実現を目指す。

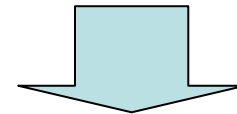
(2009年6月21日 読売新聞)

土佐堀川で泳ぐには・・・

水浴場水質判定基準

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 A A 不検出 (検出限界 2個/100ml)	油膜が認められない	2mg/l 以下 (湖沼は 3mg/l 以下)	全透 (または 1m以上)
	水質 A 100個/100ml 以下	油膜が認められない	2mg/l 以下 (湖沼は 3mg/l 以下)	全透 (または 1m以上)
可	水質 B 400個/100ml 以下	常時は油膜が認められない	5mg/l 以下	1m未満～ 50cm以上
	水質 C 1,000個/100ml 以下	常時は油膜が認められない	8mg/l 以下	1m未満～ 50cm以上
不適	1,000個/100ml を超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/l 超	50cm未満*

土佐堀川は水質 C 以下の現状
max COD 10mg/l 程度



水質 A 以上に改善
目標 COD 2mg/l 以下

土佐堀川の大量の河川水を水質 A まで
浄化するのは至難の業。超長期の目標。

ならば

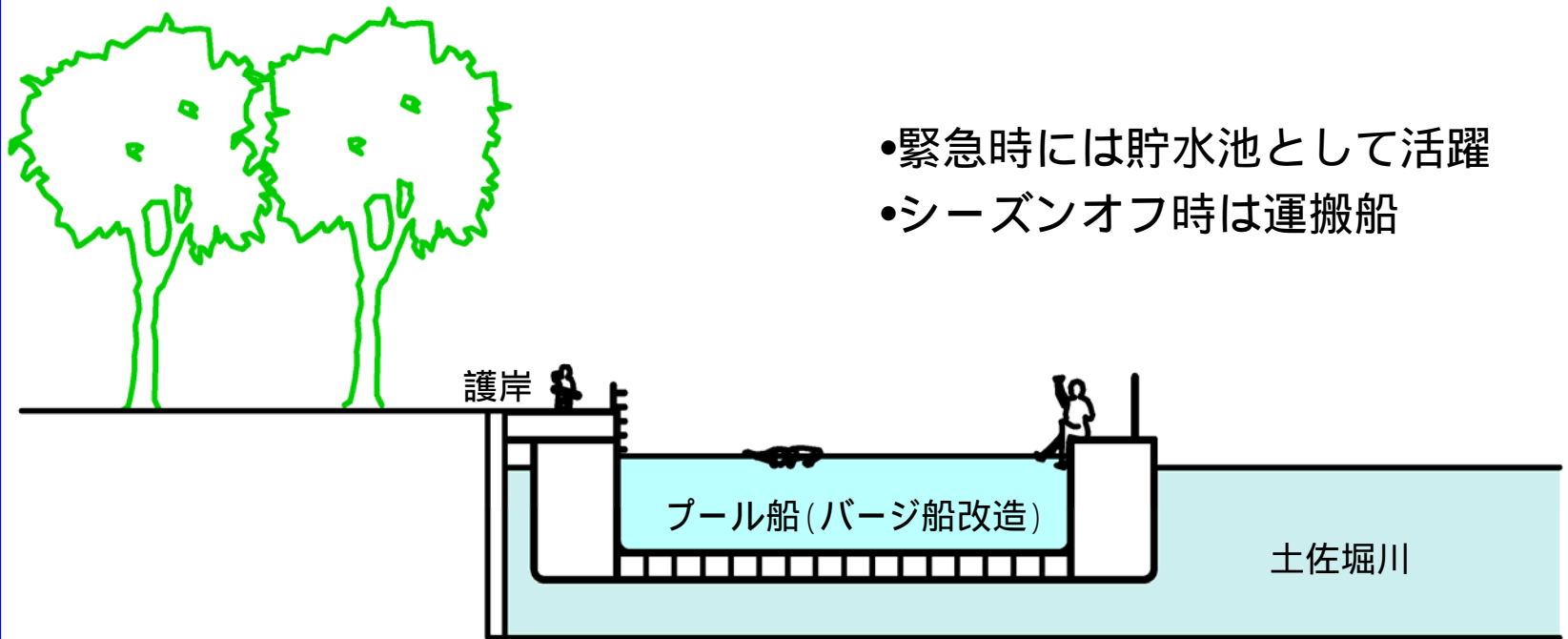
川縁に浮ぶプール（夏期限定）を造ろう
より水面に近づけるとまるで水浴場

ならば

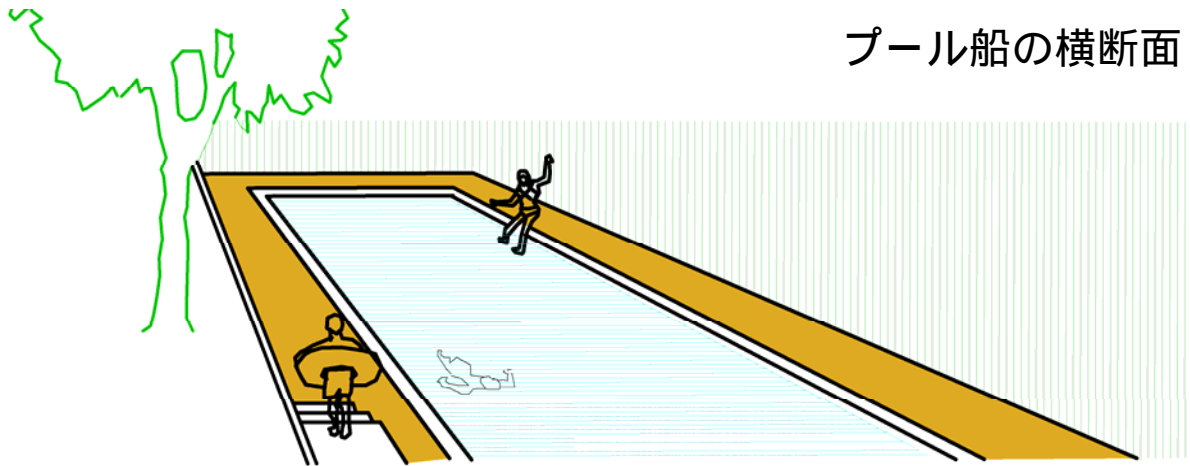
甲板高の低いバージ船に綺麗な水を溜めたらどうだ
移動もできる
連結すれば長水路も可能

水上に浮ぶプール船の概念

- 緊急時には貯水池として活躍
- シーズンオフ時は運搬船



プール船の横断面



= 河川水浄化システムの考え方 =

プール用水は陸上からも供給可能だが、
陸上で大型の固定装置設置は困難

ならば

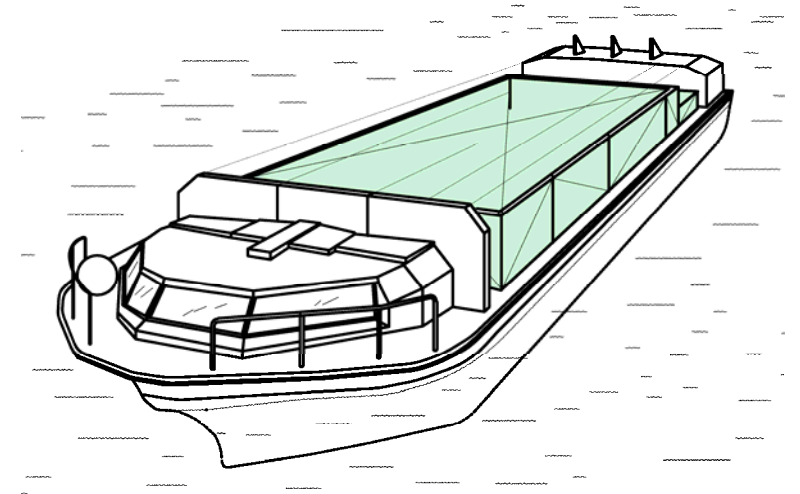
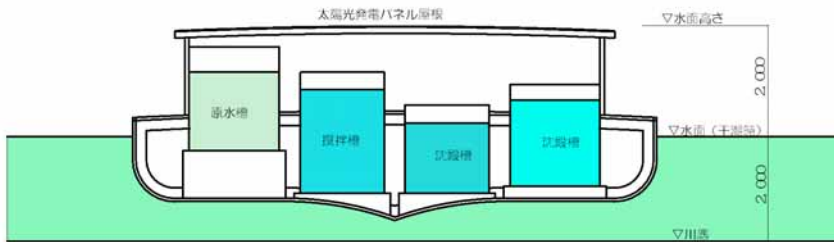
河川水浄化システムを組込んだ機能船を造船

- 全国津々浦々の河川に運航可能
浅喫水、橋梁下も通行可能な船高
- 災害時の緊急生活用水確保に派遣可能
動力電力の自給可能
(機関直発電、太陽光発電、水力発電など)
- 高速度、高能率に高度浄化が可能
- 汽水域からも生活用水が取出せればもっと有用に

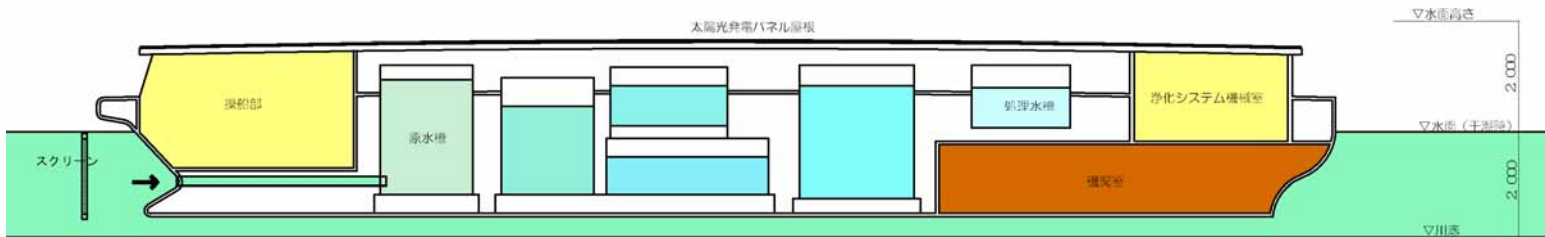
河川水浄化船の概念

目標処理能力：10～30 t / 時

目標浄化水質：水質A 又は 水質AA



河川水浄化船横断イメージ

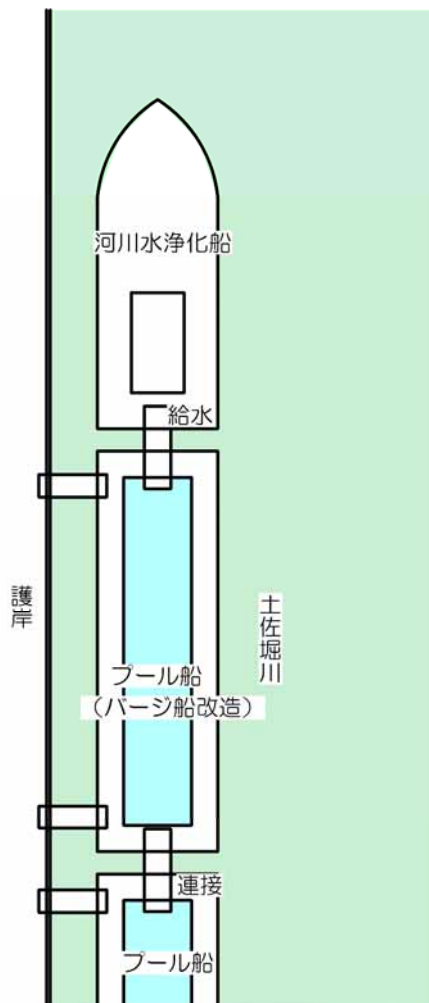


河川水浄化船縦断イメージ

中之島公園での適用その1

河川水浄化船 + プール船

シーズン中護岸沿いに係留
接続接合部の工夫で長水路の確保も可能。

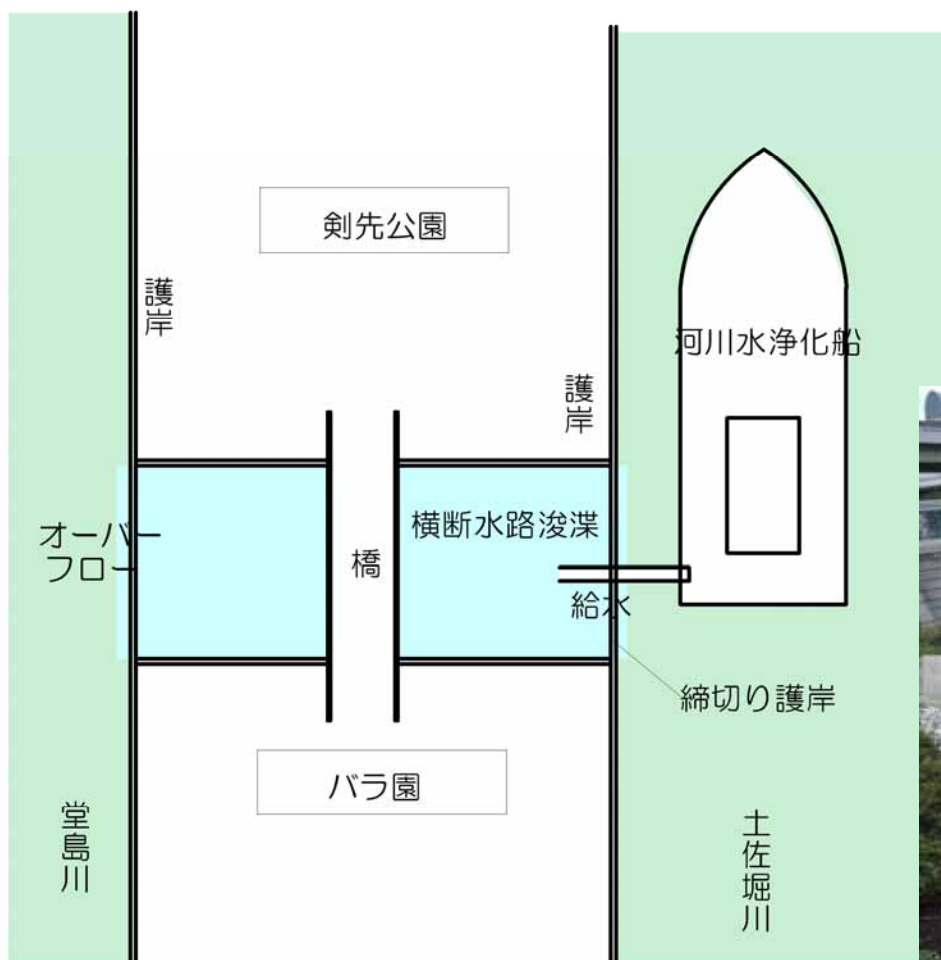


OSAKA PLAGE の併設も

OSAKA PLAGE: 毎年パリ市のセーヌ川沿で開催される、街中の人工海浜(PLAGE)を楽しむプロジェクト (PARIS PLAGE)を実際に泳げるPLAGEとして展開する大阪・中之島版。

中之島公園での適用その2

河川水浄化船 + バラ園横断水路プール



中之島バラ園横断水路部
(約50m × 20m)の改修

- ・底質改善 (堆積ヘドロの撤去)
- ・区画堤防の新設
(上部よりあふれ出すように)

